

SWX2100-8G Rev. 3. 00. 31 からの変更点

---

■バグ修正

- [1] L2MS スレーブとして動作しているとき、本機を L2MS マスターとスタックが構成された SWX3200-52GT の間に設置すると、本機および SWX3200-52GT が L2MS マスターで管理できなくなるバグを修正した。
- [2] L2MS スレーブとして動作しているとき、不正なサイズの L2MS フレームを受信すると L2MS が動作しなくなるバグを修正した。
- [3] L2MS スレーブとして動作しているとき、L2MS マスターが管理可能なスレーブの上限数分のスレーブを管理しようとするとき、本機がスレーブとして認識されなくなるバグを修正した。
- [4] L2MS スレーブとして動作しているとき、L2MS による MAC アドレスをキーとした MAC アドレステーブルの検索で検索対象が見つからない場合、エラーを返すバグを修正した。

以上